



平成 28 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 共立印刷株式会社
代表者名 代表取締役社長 倉持 孝
(コード: 7838 東証第一部)
問合せ先 取締役管理本部長 佐藤 尚哉
(電話番号: 03-5248-7800)

個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

平成 28 年 3 月期 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日) における個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成28年 3 月期 (通期) 個別業績と前期実績値との差異 (平成27年 4 月 1 日～平成28年 3 月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (平成 27 年 3 月期)	百万円 37,591	百万円 1,565	百万円 1,467	百万円 908	円 銭 18.69
当期実績 (B) (平成 28 年 3 月期)	38,989	2,011	1,897	1,305	26.84
増減額 (B-A)	1,397	446	429	396	
増減率 (%)	3.7%	28.6%	29.3%	43.6%	

2. 差異の理由

平成 28 年 3 月期の個別業績は、売上高が堅調に推移したことに加え、印刷工場における積極的な生産性向上に努めた結果、前期比増収増益となりました。

当社は、従来から得意としております大ロットのカタログやチラシの印刷に加え、ダイレクトメールや包材、POP など取り扱い媒体を拡大し総合印刷会社としての対応力強化に努めております。そうした設備面での充実とともに営業活動における提案力向上に努めた結果、厳しい環境下で売上高が堅調に推移いたしました。

営業利益面におきましては、作業標準や印刷機のメンテナンスにおけるオペレーションの最適化を進めており、様々な取り組みを継続した結果、輪転印刷における生産性が向上し利益の確保に繋がりました。

また、当期純利益につきましては、前期に発生した訴訟和解金が当期は発生していないことも加わり、高い増減率となっております。

以 上